

原料費調整制度に基づく2025年10月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1 m³あたりの単価)で毎月調整します。なお、ガス料金負担軽減支援期間のため、政府の支援による8.0円/m³(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2025年5月から2025年7月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
				→	反映		
					→	反映	
						→	反映

○2025年10月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1 m ³ あたり)	
			2025年9月検針分	2025年10月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	214.56 円	215.49 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	205.09 円	206.02 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	195.77 円	196.70 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2025年5月から2025年7月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	85,670 円/トン(10 円未満四捨五入)
2025年5月から2025年7月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	81,820 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 85,670 円/トン×0.9748 +81,820 円/トン×0.0404	86,820 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	86,820 円 － 54,690 円 = <u>32,100 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m ³ あたりの価格変動額	0.075 円
ガス料金負担軽減支援による値引き単価(1 m³あたり)*	<u>-8.0 円</u> (税込)
2025年10月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	32,100 円×0.075 円÷100×1.10=26.48 円 (小数点第3位切り捨て) 26.48 円－8.0 円 = <u>18.48 円</u> (税込)
2025年9月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	17.55 円(税込)
(10月分)対(9月分)増減(1 m ³ あたり)	<u>+0.93 円</u> (税込)

2025年10月分の単位料金を1 m³あたり 18.48 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2025年9月分料金	2025年10月分料金	影響額
20m ³	4,992円	5,011円	+19円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)